

# えでぴん

立川と語ろう 立川に生きよう

June 2019

Écoutez Bien Vol.36 No.411

6

庭師の仕事、引き継ぎます



# 立川駅における団体旅行

案内人

沼本忠次氏（日本鉄道構内営業中央会 事務局長）

私は平成元年より6年間JR東日本立川地区で営業担当として、サービスの向上と団体関係の仕事をしてきました。当時は民営化後であり、世の中の好景気の追い風もあって、管内の駅では様々な団体旅行を計画、募集、催行がなされていました。団体列車の「ジョイフルトレイン」が華やかな時代でした。旅行の楽しさが溢れる特別グリーン車仕上げの団体専用列車として活躍、畳敷きのお座敷列車をはじめ、ソファやコンパートメントの個室を備えた欧風列車など、様々なタイプで編成された列車でした。カラオケや踊り、飲食など到着寸前まで楽しめ、盛り上がる個性的な車輛ばかりでした。

平成5年（1993）4月から大型DC（ディスティネーション・キャンペーン）として、JR6社の中で行われ、「しんせん山梨」を実施。当時の人気列車パノラマアルプス号で何回となく山梨に向けて団体の添乗をした思い出があります。その頃はびゅうプラザ直営の手作り団体及び旗振り団体が主体の旅行でした。

それ以前は営業とは別の部署に在籍していたので、このような営業の仕事がとても新鮮でした。国鉄という限られた世界の中で生きてきたので、「これが民間会社の仕事だ」と思い大変でしたがやりがいのある仕事でした。

団体旅行は、まず計画、募集、催行と列車の選定及び催行月日・時間が大切で、どれかひとつでも欠けると商品として成り立たず、日の目をみないでボツ（催行中止）になることもありました。団体の計画には、会社全体のキャンペーンや、各支社、地区、駅など単独で募集する団体もあります。この列車の選定を決める「植付会議」という鉄道用語独特な会議があり、各地区の営業担当者、支社の営業担当、運転関係の人などが一堂に集まり、一列車ごとに決めていきます。地区の担当者は全権を担ってこの会議に臨み、第一希望の列車・催行月や時刻が取ればいいのですが、希望に沿わない場合、持ち帰って現場に説明するとブーイングが起こり「そんな時間帯や曜日ではお客様は集まらない」と言われ、立場がありませんでした。

私は主にお正月の成田山初詣（通称『成田臨』）の担当や、全国の高校野球の甲子園への選手、家族、応援団の輸送も数回行い、大口団体専用列車や新幹線への混乗等の団体も経験してきました。『成田臨』は成田山新勝寺への初詣団体輸送列車のことで、関東各地から年の初めに運転されています。同様に甲子園への団体列車も『甲子園臨』と呼ばれていました。また旅行シーズンは列車の確保も大変厳しいものでした。団体列車は限られた停車駅、停車時間の中で弁当、飲料、団体旅行に必要な物資の積み込みなど、表面は華やかな反面、裏方には大変なドラマが展開していたことを思い出します。それでもお客様から「今回の旅行はとても楽しかったです。また次回も誘ってください」等と言われると、大変さを忘れて次回の計画にも力が入ります。以前と違って今では団体催行の仕方も変わっていると思いますが、基本的には「お客様のために何ができるか」を追求することが、終着駅のない永遠のテーマだと思っています。

八高線を走るジョイントトレイン「やすらぎ」(上下とも)



小宮付近



お座敷列車の駅弁かけ紙



ジョイフルトレイン各種オレンジカード

# 新しい時代に新しい力

## 造園の未来を切り拓く

藤紋さんの仕事は確かだと聞いていた。

その社長に若い女性が抜擢されると聞き、会長と社長に話をきいてみた。



吉澤勸吾さん

株式会社 藤紋 取締役 会長。昭和35年1月1日に吉澤園芸として創業。  
昭和48年4月13日、有限会社 藤紋、平成6年6月1日に株式会社となる。

——吉澤会長はこの土地の方でいらっしゃいますか。

**勸吾** ここ(栄町)で生まれて育って、私が八代目です。

——藤紋さんを創業されたのはどなたですか。

**美樹** それは会長です。

——では会長の先代まではこの土地では何をなさっていたのでしょうか。

**勸吾** 農業です。親父は主に西瓜を作っていたんです。

——なぜ造園を始めようと思われたのですか。

**勸吾** 私が高校を卒業したのは昭和34年なのですが、何とか農地を残せないかなと考えました。親父の仕事を見ていてね、これでは農地は残せないと思ったんです。最初は学校(都立農芸高校)で草花をやっていたので花をやっ

てみた。花壇などもやってみたのですが、農家と大して変わらないかなと思いついてね、親父の仕事を手伝いながら挿し木をしたり種を撒いたりして、独学で始めたんです。

——そうだったんですか。その頃、立川にも植木屋さんが多くなりましたよね。

**勸吾** 多くの農家が始めたのですが、やめたところも多いんですよ。

——続けて来られた植木屋さん、それぞ

れ二代目に移行されてきていますよね。

**勸吾** そう。で、うちも二代目です(笑)。

**美樹** ちょっと頼りないですけど(笑)。

——芝生のいい時期もあったと聞いています。

吉澤さんはなさらなかったのですか?

**勸吾** ゴルフ場の工事はしましたよ。立飛のゴルフ場とか。

**美樹** 立川国際カントリー倶楽部も少し工事させていただきましたね。

——そう! そのなさったお仕事を毎年カレンダーにされていらして。それを一冊の写真集にまとめられたんですね。「十二支のあゆみ 一行三昧」です。

**美樹** カレンダー作ったり、そういうものを作るのが会長は好きなんです(笑)。

——拝見するとすごいお仕事をなさっていらっ

しゃるんですね。立派な個人宅や高級レストランのお庭。立川市役所の屋上もそうだし、立川市内あるいは近隣の宗教施設とか、学校や病院、結婚式場とか。どうやって営業されているのですか。

**美樹** 営業という営業はしていません。お役所関係以外はほとんどが紹介です。

——両国国技館も?

**勸吾** そうです。昔、東京農大出身の豊山さんと懇意にしています。

——佐田の山理事長のあとに理事長になられた豊山さん。

**勸吾** そうです。で、双葉山道場の稽古場の農家から植木へと変わったのは皆さん、同じ時期だったのではありませんか。

——個人宅のお庭もすばらしい。この鳴鳥さんは、議員だったあの鳴鳥さん?

**勸吾** そうです。親戚なんです。私の姉が嫁いでいる。

**美樹** いろいろ繋がっているんです(笑)。

——繋がりこそ大事ですよ。吉澤さんのご兄弟は。

**勸吾** 4人です。

**美樹** そのうち男3人は会社を一緒にやっています。専務と常務です。

——1つひとつが作品だから、カレンダーにまとめるのも楽しいですね。今も現場に行かれるのですか。

**勸吾** 行きます。

——昨年のおよとまつりで、砂川十番組の幟を建てました。あれも藤紋さんのお仕事で、吉澤さんはつきっきりで現場にいらっしゃいましたよね。

吉澤美樹さん

株式会社 藤紋 代表取締役。新しい時代の造園を目指して、創業者であり父である勸吾氏の下で、仕事も社長業も修行中。



でもこっちは、私と弟たち3人でやっていた頃ですから、忙しくて手放してくれないところを無理やり連れてきちゃってね(笑)。彼は庭造りが好きだし、几帳面だしでお客様の受けがすごくよくてね、そのおかげでどんどん次から次へと紹介が入ってきた。

——庭師さんなんですね。職人さん。

**美樹** 残念ながら10年前に亡くなってしまいましたが、うちの会社のベースをつくったまさに職人さんでした。

**勸吾** どんな職種もそうでしょうか、専門の学校を出てきてもすぐ使えるわけではないですよ。昔は1人前になるには10年も修行しなきゃだめ

だと言いました。ところが今は即現役で働いてもらわないと間に合わない、だから仕事を覚えてもらうのに分業にするんですよ。ブロックを積む人はブロックを積むことを覚え、電気やる人は電気だけ、石を並べる人は石を並べると。

でもね、ひとりの人がお客様のところへ行行って最初から最後まで仕事すると、終わった時には親戚のようになっていくんですよ。

——それが信用ですよ。それが次に繋がる。

**勸吾** うちが高卒が多かったのも、一通り仕事を全部覚えさせました。だから今うちの会社にいる人間は、全員全部できるんですよ。

**美樹** 安心して任せられることができるから、いつのまにか造園以外の仕事も入ってくるんです。これは銀座のホテルの小さなガーデンで、こちららは声楽家のレッスン室。

——いつの間に内装屋さんになっちゃったんで

すか?

**勸吾** 私は建築は専門じゃないと言ったんですけどね、お前の感性でやれなんて言われちゃって(笑)。阿豆佐味天神社には猫返し神社の猫も寄贈させていただきました。

——あの山下洋輔さんが発端の有名な猫。

**美樹** 北口サンサンロード入口のイルミネーションで飾られる木もそうですが、南口のケヤキもうちで移植させていただきました。

**勸吾** あの時トレイラーにトレイラーを積んできたんですよ。それでリモコンでトレイラーを動かして木を運んだんです。運ぶ距離は300mくらいなんですけれど、新幹線を運ぶトレイラーを使いましたね。

——何がどう大変だったのですか。

**勸吾** 木の枝は広がるでしょ。それをそのままでは移植できないから、1年かけて枝を枝折ったんですよ。枝を枝折ったり、根回し(移植に耐えられるよう十分に根を育てること)したり、2年くらいかけて段取りして運んだんです。

——そうでしたか。知らなかった。美樹さんはこうした会長の仕事を踏襲して、これからどうしていこうと考えていらっしゃるのですか?

**美樹** 今まで会社にこもって仕事をしていましたが、もっと会長について外に出ていこうかなと思っています。

——会長はすべてが仕事だし、すべてが遊びだし、すべてが趣味。楽しんでやってらっしゃいますものね。

**美樹** なかなか会長のように中国まで行って石をいっぱい買ってきちゃうようなことはできませんが、どんどん出て歩こうと思っています。異業種でもいいので、2代目の方々と話す機会を設けたりできたらいいな。

——これからは本当に楽しみです!



藤紋本社別棟にあるおもてなしの間 午風亭 細部にまで会長のこだわりが施されている

# 梅雨ですよ。 お洗濯は大丈夫？

## ちょっと気になる立川のアレやコレ① 大型コインランドリー

毎日見ているのに、毎日見ているから気づかない、街の変化や世の中の動き。大型コインランドリー、使ったことありますか？

郊外には駐車場が広くて、洗濯物を放り込んだらゆったりカフェでくつろげる大型コインランドリーがあると聞きます。さて、立川市内はどうでしょう。明るくてきれいな大型コインランドリー、立川にもあるのです。梅雨時に部屋干しだと臭いが心配という方、雨で靴が濡れちゃって乾ききらなくて困っている方、毛布をしまいたいけれどワンシーズン使ったままではと迷っている方、もしかしたら大型コインランドリーが便利かもしれません。家庭ではむずかしい大物洗いができたり、スピーディーでふっくらガス乾燥があったり、乾燥機の温度が選べて高温でダニ退治できたりと、主婦にはとっても魅力的。休日には男性の利用客も多いようです。

大型コインランドリー、何もかもがいいわけではないですよ。上質のものや縮むものはちゃんとクリーニング屋さんにお願ひしましょう。大型コインランドリーでは洗えないものもありますし、洗濯に失敗したら取り返しがつきませんから、よく注意して。洗濯機、乾燥機の前ではきちんと説明を読んだり見たり、確認してから始めましょう。お店によってサービスやシステムも様ざま。スマホ対応していたり、靴の脱臭・殺菌ができたり。あるところでは一旦コインを入れてしまったら「あ、間違えた！」と思ってももうコインは戻らないと注意書きがしてありました。またあるところでは、基準の量以上入れるときれいになりませんとも書いてありました。みんなで気持ちよく使うものですから、個人個人の責任も重大。何でもかんでも洗えるわけではないけれど、賢く使って憂鬱な季節を乗り越えましょう！



① コインランドリー デポ 立川西砂町店  
西砂町1丁目80-8  
24時間営業 駐車場ありシューズランドリーあり



② コインランドリー ドルフィン 砂川町4丁目店  
砂川町4丁目11-19 6時～24時 駐車場あり  
シューズランドリーあり  
革靴、シューズ、ブーツなどの殺菌、脱臭あり



シューズランドリー  
下がブラシの付いた洗濯機で  
上が乾燥機



④ コインランドリー&シャワー洗濯代行 立川店  
錦町1丁目6-14 24時間営業  
水洗い洗濯を代行あり(受付は地下)



⑤ ランドリー TAKUMI 立川店  
富士見町2丁目21-4 6時～24時  
駐車場あり シューズランドリーあり



⑥ 洗い屋本舗 立川富士見町店  
富士見町1丁目4-26 6時～25時  
駐車場あり シューズランドリーあり



⑪ 大型コインランドリー 洗い屋本舗 立川羽衣町店  
羽衣町2丁目41-1 6時～25時  
シューズランドリーあり



⑦ コインランドリー さわかピュア 立川若葉町店  
若葉町3丁目32-4 7時～23時 駐車場あり  
シューズランドリーあり



⑧ コインランドリー ラビット21 立川若葉町店  
若葉町3-7-14 6時～23時 駐車場あり  
シューズランドリーあり

③ コインランドリー マンマチャオ栄町店  
栄町6丁目6-25 24時間営業



乾燥機



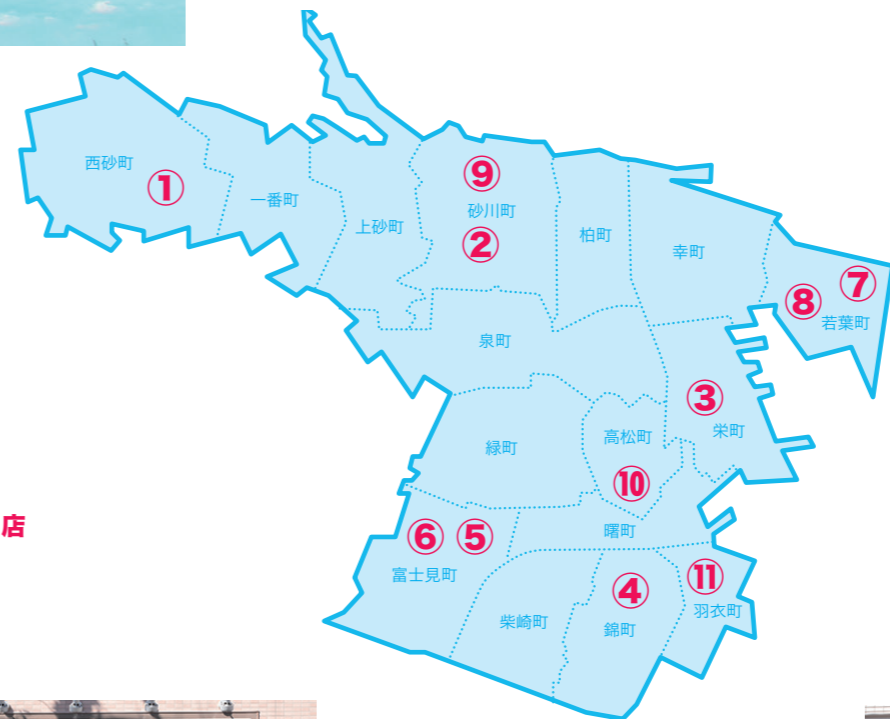
洗濯機



⑨ セレネセレサ コインランドリー  
砂川町8丁目60-7 24時間営業



⑩ コインランドリー ピエロ立川 高松町店  
高松町2丁目22-2 24時間  
シューズランドリーあり



えくてびあんはリストのお店にあります。
今日は 富士見町・緑町・泉町・西砂町・一番町
上砂町・砂川町・柏町・幸町 のお店です。

- 富士見町 西村歯科クリニック 519-9501
井上レディースクリニック 529-0111
中華レストラン 東華園 529-0458
榎本調剤薬局 526-2322
有料老人ホーム サンピナス立川 527-8866
飯塚花店 522-5684
うさぎ専門店 ラッキーラビット 524-6054
びーびーK 70 525-3623
(株) ホーミー 522-2220
カフェ・貸しホール ばくだん畑 522-2214
波多野米店 522-2884
立川市社会福祉協議会 529-8323
桜井電材(株) 523-5281
立川市歴史民俗資料館 525-0860
乙黒東洋整骨院 523-1859
インテリア アイアイ 522-5972
たましん 富士見町支店 528-1741
滝ノ上米店 522-4019
ESPOA おぎの 522-4500
建築リフォーム(有) 日防商会 0120-263821
(株) 立川印刷所 524-3268
日本交通立川(株) 528-2151
松栄寿司 524-6958
ふじみ食堂 523-4791
緑町 国立国語研究所 540-4300
国立極地研究所 512-0652
南極・北極科学館 512-0910
国文学研究資料館 050-5533-2900
花みどり文化センター 528-1751
昭和天皇記念館 540-0429
泉町 インヴォラーレ・ルーデンス
立川ルーデンステニスクラブ 525-9677
blooming bloomy 55ぼーと立川立飛店 548-1215
東京消防庁 立川消防署 526-0119
Café はあもにい 512-7810
大和ハウス工業(株) 多摩支店 525-1821
西砂町 砂川庵 甚五郎 531-6788
西砂歯科医院 531-4129
一番町 私立立川ひかり保育園 531-1273
上砂町 B3+ギャラリーウエルメイド 538-7250
fresh shop スーパーはしもと 536-2331
砂川町 みの一れ立川 538-7227
JA 経済センター 立川支店 536-1824
JA 東京みどり 立川支店 536-1821
陶工房 己流庵 537-6102
たましん 砂川支店 535-4411
珈琲豆焙煎工房 まめ吉 535-1070
BREAD & Sweets マニシェール 537-2202
柏町 café de La Boum 534-6541
山梨中央銀行 立川支店 536-0871
株式会社 セレモア 534-1111
超こってりらーめん パワー軒 535-1665
H.works 537-7763
ペーカリー リオンドール 535-4882
(有) まつい測量 534-4411
ピーコック 玉川上水店 538-3861
菅家医院 536-4602
幸町 いなげや 立川幸店 537-1820
たましん 幸町支店 535-5311
中国料理 SANFUJI 536-3813

jorakugajo
高島製菓興業組(東京都)
スーパーE: 529ch
J: COM 番号: 111ch
www.shimano-on.or.jp

街の話題

おいでよ! ウェルビーイングシーカー

ポップでもロックでもクラシックでも、立川が聖地のアニメソングでも、もちろん伝統芸能も、なんでもOK
のエンターテインメントステージ。そのこけら落としが(GREEN SPRINGS)の幕開けです。自然と調和し、都会でも心安らぐ空間を求めているウェルビーイングシーカー御用達。2019年4月12日、この街区開発を進めている立飛ホールディングスが記者発表会を開催し、昨年7月2日までヤギがいた(みどり地区)の新しい姿をこのように説明しました。ロゴマークには「空」のブルーと「大地」のグリーン。2020年4月開業、どんな風に「空と大地がつながる」のか、楽しみです。



[街区]全体像 中央でXに交差する街路は立川のまちの歴史とここから広がる未来を意味しています



[TACHIKAWA STAGE GARDEN]多摩地区最大の多機能ホール、屋内外を一体化できるユニークな構造で24時間365日対応。2019年6月より利用予約受付開始。詳細はHPへ

みんなの「令和」

元号が変わり気持ちも新たにになりました。清々しいですね! そんな思いをそれぞれに、令和の文字に託してみました。柴崎町の紙匠 雅の店頭で往来する人が「馬の毛」「猿の毛」「羊の毛」「猪の毛」「鶏の毛」「鹿」?もあつたかな、好きな筆を選んで令和の文字を書いていきます。老若男女、外国人もトライ! さて、令和はどんな色の時代になるのかな?



上手な人は上手です

ビーチスポーツの中心はここ!

4月28日(日)、ビーチサッカー「タチヒビーチCUP」第1戦が開催されました。「パンナムスポーツ交流プロジェクト実行委員会」が設立され4月16日には第1回実行委員会が開かれましたが、その実行委員でもある清水立川市長、小町教育長も観戦。南米らしく賑やかなサンパショー、ビーチサッカークリニックもありました。「裸足で砂の上を走り回る体験こそ今の子どもたちに大事」と教育長はおっしゃいます。6月にはビーチバレー、7月と10月にはビーチサッカーの第2戦、第3戦が開催予定。ビーチスポーツの中心は、立川ですね!



ビーチサッカーのみどころはオーバーヘッドキック クリニックには100人以上の小学生が参加しました

4月の雪は寒かった

2019年4月10日は冷たい雨。時おりみぞれになって寒い1日となりました。桜は満開、八重桜も開きかかっている時に降る雨は、一層冷たく感じるものです。でも翌朝は一転、美しい景色が広がりました。山々に新雪、そして手前に桜の風景。えくてびあんならではの1枚をお楽しみください。



伝統芸能祭

2019年4月14日、諏訪神社で伝統芸能祭が開かれました。時ならぬお祭りの雰囲気。え、どこでお祭りがあるの?という人たちが、なんとなく諏訪神社に来てみると、そこはすっかり夏まつりの風情です。神輿に提灯、獅子舞、相撲にお囃子と、テンポよくその魅力を披露していました。



表紙の人

左から 中西優さん、小春ちゃん、中西光春さん、優斗くん、山本信恵さん

とにかく元気なママなのです。昨年「えくてびあん7月号」でご紹介した(ショコラチエエレガンス優)の中西優さん。あの時、優さんの大きなおなかになっていたのが、この優斗くん。小春ちゃんも当時はふじ幼稚園に通っていましたが、今は1年生になりました。生粋の立川っ娘、優さんがカフェをオープンしました。(カフェ BONNS)です。元気なママに振り回されて?ご主人の光春さんはカフェに、子守りに、そしてご自分のお仕事に大忙し。カフェは主に母さんの信恵さんと優さんと2人で運営しています。てんてこ舞いの毎日に、信恵さん「人生で今が一番楽しい!」。このカフェ、もちろんメインはチョコレート。他にパウンドケーキや焼き菓子などのスイーツも豊富に揃いました。ランチには他店ではなかなかいただけない珍しいパスタも登場します。場所は柴崎町2丁目のコラボ2階。1階のお花屋さんもステキですよ!

かたこと

◆いろいろな分野で「平成」を振り返っているようです。本屋さんでも「平成のベストセラー」というコーナーがあって、「昭和かと思ったら平成だったか」と思ったり、「そんな本あったの、知らなかった」と己の無知に改めて気づいたり◆けれど、そこはえくてびあん。平成に流行った食べ物のほとんどは食べてきました。ティラミス、クレームブリュレ、タピオカ、エスニック料理、食べるラー油、塩キャラメル、ナタデココ、リコッタパンケーキ、進化するコンビニのスイーツ各種、アサイーボウル、スムージー、ジャーサラダ、塩レモン、そして今は何と言っても野菜ですよ、野菜!◆付け合わせから主役へ取って代ろうとしているのが野菜。野菜の逆襲とでも言えますか。たくさん食べても罪悪感がない。しかも立川はその生産地として注目されているのです。大手食品スーパーでも「ベジライズ」「ベジヌードル」が人気を集めている今、立川も出番ですよ!◆出番と言えば、立川のスター集結、平成最後の「立川落語会発表会」。立ち見までも出る満員御礼! 個々の演目はもちろん、世相を反映した大喜利に拍手喝采でした。「令和来て平成遠くになりけり」◆令和の時代、立川がどんな風を起すのか、また吹いてくるのか、楽しみです! どんな時も街と共にあるえくてびあんです。 えくてびあんスタッフ一同

おじゃましま〜す! ⑦

鉄板焼 しのや

「記念日など特別な時だけじゃなく、気軽に行ける店にしたかった」。神戸ステーキの専門店修行をしたオーナー篠沢秀二さんは、1996年、錦町に『鉄板焼 しのや』をオープン。鉄板に調理器具、食材も専門店と同じものを使い、『しのや』の価格で提供すると、お客様から「安すぎる!」の声。サシがびっしり入った特選黒毛和牛のおいしさは一目でわかります。ふくら焼き上げたジューシーなハンバーグや、鉄板だけで仕上げる焼カツレアビーフステーキにリピーターはますます増えています。食事を楽しんでください。



ラー油のセハンパレー

めるこのお店の7割が、常連のお客様といえます。オープンキッチンで、惜しみなく調理法を明かすのも『しのや』のコミュニケーション。目の前で焼かれる手元に釘付けのお客様も。常に飽きさせない工夫や変化が、料理の随所に光ります。たとえば夏ならサザエ、秋はサンマなど旬の食材の味を鉄板の上で引き出すのも得意。さらに、蒸す・揚げる・炒める…。創業24年を迎え、「この価格設定は間違ってた」と篠沢さん。『しのや』にとって、24年は通過点。「これからも、お客様に喜んで頂ける沢山の料理に挑戦していきたい」。まじめにコツコツ、プロフェッショナルは、今日も目の前の鉄板に向かいます。



〒190-0022 立川市錦町1-5-25 佐保田ビル2F TEL 042-522-1117

営業時間 ラunch 11:30~14:00(火~金) ディナー17:00~23:00(L.O 22:30) 日曜日 17:00~23:00(L.O 22:30) 定休日 月曜日 駐車場 なし

☆詳しくは、『多摩てぼネット』【お店情報】をご覧ください。



焼カツレアビーフステーキ

特上にぎり  
3500円(税込)



かにたっぷりサラダ  
850円(税込)  
野菜の量 170g

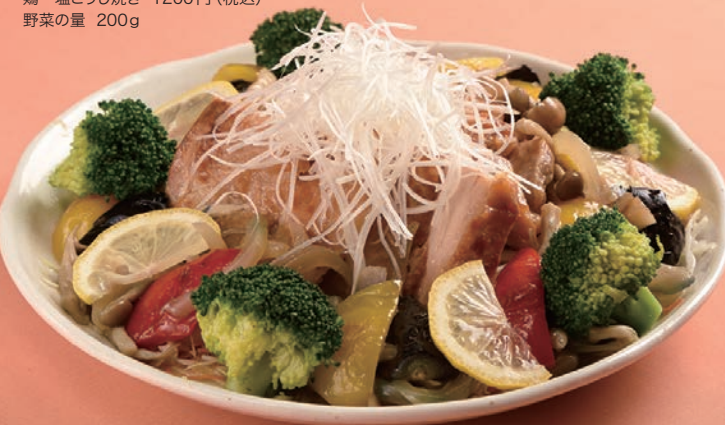
多摩立川保健所によると、人が必要なカルシウムやカリウム、ビタミンC、食物繊維などの栄養素を十分確保するためには、1日350gの野菜を食べることがお勧めだそうです。でも都民の平均摂取量は275gで、あと一皿のお野菜が欲しいところ!そこで、立川市内の飲食店で多摩立川保健所の「野菜メニュー店」になっているお店をご紹介します。今月は柴崎町の「入船茶屋」。宅配専門の和食屋さんです。お寿司や鰻、天ぷらなどごちそうに加え、立川特産のウドが入っている「うど稲荷」も有名です。しか〜し!入船茶屋で美味しいものと言えば、サラダを忘れてはいけません。ズワイガニたっぷりのカニサラダ。自家製にんじんだレッシングが実に美味しい。もう一品は塩こうじを使った鶏肉ソテーが載った野菜たっぷりの「鶏・塩こうじ焼き」。立川レモンプロジェクトによる立川とびしまレモンのアクセントが絶妙です。

## 野菜はいっぱい食べやすい

③

監修：東京都多摩立川保健所

鶏・塩こうじ焼き 1200円(税込)  
野菜の量 200g



### 入船茶屋

立川市柴崎町 2-2-26  
TEL 042-524-6266  
営業時間 11:30 ~ 21:00  
お持ち帰りの時間帯  
11:30 ~ 13:30  
14:00 ~ 20:30  
不定休